

【資料編】 住民用アンケート_記述回答集計結果

全応答人数 546 (名)

Q16: 原村は、茅野市、富士見町とともに 2021 年 12 月に八ヶ岳西麓豊かな自然環境と共生する未来に向けた共同宣言を行い、現在、3 市町村で地球温暖化対策の分野においても協議を行っている状況です。3 市町村で進めていく取組みに期待することなどがあれば、お聞かせください。

応答 155 (有効 148)

回答内容
<p>宣言は初めて知りました。可能な限り再生可能エネルギーを利用すべきと思うが、なぜ野立て型がいけないのかわからない。また EV の充電機器の老朽化で、充電環境が悪化しているのも現実。ソーラー利用の充電器を設置すべきだと思う。原村役場に充電設備があったことが EV 購入の決め手となったのに現在は利用できなくなってしまって悲しい。最近とみに感じるオーバーツーリズムによる住環境の質の低下も不快。経済優先ではない静かなゆったりとした生活を守ることが大切だと思う。過去に屋根置き型太陽光発電を検討したが、業者姿勢に不安を感じ面倒になり年月が経過し建物と私ども住人が老朽化。残念！</p>
<p>東京都のように、新築住宅の屋根置き型太陽光発電設備設置義務化の条例を整備して、補助金（出来れば最大 100 万円前後）を出してくれる等の行政からの後押しを強化してくれると有り難いです。（一律に補助金 100 万円ではなく所得に応じて補助金額変動も導入する）逆に、野立て型太陽光発電は家庭ではなく企業（主に県外企業）が設置していることが多いと思うため、企業に対しては設置時に 3 市町村独自の徴収をして歳入に当て財政の強化や、一般家庭への補助金等に充当すれば良いと思います。行政の基本姿勢は、企業（儲け）に厳しく家庭（家計）に優しくであって欲しいです。</p>
<p>屋根置き型太陽光発電設備の普及促進を目指すとの事ですがデメリットが全然わかってないのでは？東京都がするからですか？屋根の上に置いても自然破壊になると言う事が分かっていない。希少動物に影響があるうえ、木、草、動物にも影響を及ぼす。パネルは廃棄にも困っている現状。だいたい、無差別にアンケート取って、どれだけの人が、太陽光発電について、詳しい知識があるんですかメリットデメリットもよくわからない人が多いと思います。東京都が進めてるくらいは知ってるでしょう。何の為のアンケートか？</p>
<p>地方自治体の財政能力を鑑みると、実効性のある温暖化対策は、小水力発電の推進と、太陽熱温水器の普及促進と考えます。たとえば、原村この地域でどのくらい太陽熱温水器により省エネ化が可能なのかデータを取り、実施例を公開する等です。太陽光パネルは中国製が大半を占め、包括的には国産エネルギーとは言えない上、供給が不安定です。また、廃棄の問題が懸念され、行政としてこの負担に耐えられるか、産廃処分場の確保が出来るのか不安です。</p>
<p>野立て型太陽光発電設備については、共同宣言と同理由により反対です。屋根置き型太陽光発電設備については、①屋根修繕が難しく建屋も痛み、補助金以上の費用がかかること。②屋根置き型は気候変動による台風等の影響を受けやすい。と思うので反対します。今すぐ普及しやすい設備ではあることは承知していますが、税金の無駄使いとならぬように検討する必要があると思います。</p>
<p>上場企業においては株主・投資家から ESG への取組状況を常に監視されていますが、それと比べて行政側の取組への監視が不十分との印象があります。環境オンブズマン的な組織との対話、その開示によって、住民側の意識喚起にも繋がれば良いのではないのでしょうか。このアンケートのような取組は意義あるものと考え、高く評価します。</p>
<p>温暖化対策には、自然環境の保全と、改善、回復が必須です。ソーラーを設置するにしても、廃棄処理、リサイクル、リユースまでを考えた方針を出してください。このエリアだと、耕作放棄の土地にソーラー設置を推進する考えがありえますが、そのような推進はやめて、自然環境を回復する方向性を進めてほしいです。</p>

<p>この3市町村が有している豊かな森林資源をきちんと整備、管理して維持していくことが、ゆくゆくは二酸化炭素の量の削減にもつながっていくのではないかと思います。特に野立て型ソーラーパネルは、効果の割に環境や景観に与えるダメージが大きすぎると感じますので、設置には慎重になっていただきたいです。</p>
<p>森林を切り開いての野立て型太陽光発電設備の設置を望まない点は評価する。屋根置き型については疑問がある。冬場にパネルに雪が積もって真っ白になっているのを見ると何の冗談かと思ってしまう。別荘地開発や移住者の宅地開発による森林部の伐採が結構な勢いで進んでいるが、何か対策はするのだろうか。</p>
<p>再生可能エネルギーへの対応で八ヶ岳の自然環境を損なう事が無いように近隣市町村と協議してほしいです。また、野立て型太陽光発電設備については宣言の「望みません」表記からもう一步踏み出して強制力のある法的な対応を検討していただきたい。緑豊かな自然環境や優れた景観は私たちの大きな財産です。</p>
<p>これからの日本は地域循環共生圏による自立分散型の社会を目指すべきだと思う。「八ヶ岳西麓豊かな自然環境と共生する未来に向けた共同宣言」に於いても、地域循環共生圏の観念を全面的に取り入れて地域全体の活性化を目指していくべきだと考える。</p>
<p>本気で地球温暖化防止を考えるなら、各家庭・地区・村・郡内など、あらゆる面でCO2削減につながる具体的な行動をそれぞれのレベルで提示・実践していくことが急務。国をあてにしても、あてにならない、せめて原村や近隣の所で実行していく。</p>
<p>温暖化で野菜・果物の品種が変化してきていると思う。寒さが緩んでいるので電気等用いず美味しい野菜・果物が育てられるかも。ワインのぶどうを植えてあり素晴らしいです。温室で育てなくても、美味しい野菜・トマト等作ってください。</p>
<p>温暖化対策としては不十分。地域の排出量および排出源の把握、いつまでどのくらい削減するか、という具体的な措置を伴う目標設定が必要。また宣言後、目だった進捗は見られないのはなぜか。住民への説明が不十分。</p>
<p>農業分野において、脱プラスチックや農薬を減らすこと、今ある農地をや森林を守れる環境に優しい特産物の開発をしてほしい。高原野菜は環境負荷が大きすぎる。オーガニック野菜、量り売りのお店などが増えて欲しい。</p>
<p>役場にお金をかけるのではなく、税金をもっと大事に使うべきと思う。先日役場の方が就業中に車のHPを見ているのを見ました。仕事量に適した人数の配置を望む。税金をもっと地球温暖化対策に回すべきだと考えます。</p>
<p>森林を伐採してまで大規模な太陽光発電パネルを設置する事にはいささか疑問を感じる。自然や技術を活かした水力風力バイオマスといった自然に負荷のかからない自然エネルギー発電を推進していくべき。</p>
<p>エネルギー効率が悪く30年で寿命を迎え、廃棄問題が解決できていない太陽光パネル、発電事業が推進されていることにとっても疑問を感じます。温暖化を緩和する自然を破壊する取組には期待しません。</p>
<p>以前、原村で小水力発電を設置するには、水利権の問題が有り難しいと聞きました。現代にあった水利権の活用を望みたい。温暖化を逆利用したワインバレーの誕生、これをもっと大きく育ててください。</p>
<p>八ヶ岳西麓は、日照時間がとても長く気温は高くないので太陽光発電の適地です。地域を限定した野立て太陽光発電を推進するべきです。森林の整備により二酸化炭素の吸収率の向上が必要です。</p>
<p>東京都は2年後から新築住宅に太陽光パネルの設置を義務付けるとTV知りました、1.5~2年後にフィルムタイプの太陽光パネルが発売されるとのことですから検討してからと思っています。</p>
<p>森林地域の保全を重視して環境に影響を及ぼす。ソーラ設備などの事業には特に厳しく対応してほしい。ほかの施設などの建設にも気をつけて、十分な検討と村民の意見を重視して欲しい。</p>
<p>電線を地中にして欲しい。費用がかかろうとも100年かかろうとも真に村民の暮らしや命を守る事だから。行政の横の繋がりを強め、協力し合い村の幸せのために動いてください・</p>
<p>諏訪湖が緑色の藻に覆われているのは、上流部にあたる原村・富士見・茅野で使用の化学肥料が水に溶け込み川に入り流れ込んでいると思う。地域の減農薬・無農薬の解決策となる。</p>
<p>北杜市におけるソーラーパネルの乱開発問題のような事態が八ヶ岳西麓エリアでも生じないよう、条例等により厳しくルール化したうえでの温暖化対策・開発の推進をのぞみます。</p>

<p>環境の改善を進めるためには、助成金など手厚く進め、期間限定ではなく、永続的に補助し、知ってる人だけ得する、金持ちばかりが得するケースを少なくして欲しい。</p>
<p>野立てにしろ、屋根置きにしろ、数十年で使えなくなった巨大な発電設備の処理をどう考えてるのか疑問。何でも新しく物を作る時には必ず最終処理の事まで考えて欲しい。</p>
<p>景観を壊す事の無い取組をお願いします。美しい村と推奨されている。持ち主に自己管理するよう議会を通していう。固定資産を支払うだけでは、責任は取っていない。</p>
<p>自然環境を守るため個人の努力が必要なことは当然である。経済的な問題や情報不足の為知識が足りなくて他人事と考えている。行政が先導して広める必要がある。</p>
<p>常に改善すべきが必要。電気自動車は高い。補助金が必要。(4WD)でないと厳しい。ソーラ発電がむやみに立ち上がらない法律。共産的発想では、未来はない。</p>
<p>大都会とは異なり森林資源に恵まれているこの地域でゼロカーボンを目指す事は無意味であり、むしろ台風や豪雨による洪水対策をきちんと採る事が重要と考える。</p>
<p>住宅建設の際など敷地も樹木のほとんどを伐採してしまう事が多く書類上だけでなく現地で目を光らせてほしい。伐採したら草木を植えることを徹底してほしい。</p>
<p>野立て型太陽光設備は反対。設備に対し災害時の停電時、地元の人が自由に使えるシステムに。停電時は電線にも流れず、捨てているのでせめて有効利用を。</p>
<p>長野県に限らず日本は協議や会議ばかりで物事が進まないと感じます従いまして期待はしていませんが時間だけ費やして現状より後退だけは避けて下さい。</p>
<p>大規模太陽光パネル設置業者に対する規制及び指導に対する法整備。むやみやたらにパネルを設置しない。人家の近くに設置しない自然環境に配慮する。</p>
<p>各個人でどんな事をすれば、どれだけのCO2削減になるのかよく分からないので、もう少し見える化してもらいたい。削減目標の数値化も必要に思う。</p>
<p>太陽光発電はよいと思うが、景観を壊さないような、デザインの開発をお願いします。(のらぎあ)のような共同タクシーを原村にも作るべきだと思う。</p>
<p>上里地区には多くの家が建っていますが、弘沢等今までの家が空き家になり朽ちてゆく家が目立ちます。森を壊さず今までの住居地に移住して欲しい。</p>
<p>生活様式が変わっているので昔のような森林の手入れは難しいと思うが、森林の手入れをすることにより猿・鹿・猪などからの被害はなくなると思う。</p>
<p>自然と景観を損なう事の無い温暖化対策に期待しています。太陽光パネルは景観が悪い。国が進めている次世代エネルギー等に目を向けてほしいです。</p>
<p>CO2 排出を削減することは重要ですが温暖化の問題は削減すれば解決するという短絡的考えには反対であり、他の要因を考慮する必要があります。</p>
<p>個人で家庭内の省エネ化を行うための補助金を今まで以上に出す、遊休農地の太陽光発電所化、宅地造成のための伐採抑制策などをして欲しい。</p>
<p>太陽光発電は、使用後のパネルの処理方法が現時点では無いため、やめたほうが良いと思う。自然を守る活動に力を入れるのが優先だと思う。</p>
<p>別荘等の開発増加で森林破壊をしない事を望む。空き家対策も・朽ちて危ないし・道も傷んでいる。オオハンゴソウ駆除を早くしてください。</p>
<p>国の制度などに頼らず、3市町村でよいと思うことを進めてゆくことが、大切だと思う。独特な発想でも良いと思われる事を進めてほしい。</p>

森林の整備・森林緑地の整備維持する事は炭素の吸収・外観・観光的に重要で都市化でない自然環境の維持が地球温暖化への対策となる。
車が無くても生きていける村だと嬉しいです。障害のある方や高齢者などの携帯を持たない方が引きこもりにならないことを望みます。
開発・大きなうねりが押し寄せてきている様に思います。美しい自然豊かな3市町村、そのまま次世代に渡せる様な開発願っています。
巨大発電所を作り、公園にしてはどうか。観光名所・夏のヒマワリ・畑など。山に設置する太陽光は反対、災害につながるし自然破壊。
個人所有の無管理森林の木を活用してバイオマス発電ができればいい。一万人の電力が賄えたらいいのでは、新しい雇用も生まれる。
野立て型太陽光発電を一定基準の下、法的に規制すること。蓄電池の普及に金銭的補助を行う事(普及が促進されるレベルに)
景観を悪くする。野立て太陽光発電を規制した原村は素晴らしいと思います。隣の地区では見苦しい景観を放置しています。
野立て太陽光から得られるエネルギーは大きいと思う。設置をしない替わりの同等の代替の対策を検討する必要がある。
屋根置き型太陽光の蓄電機の各家庭に設置の補助金を出してほしい。電気も家庭でまかなえるシステムを考えてほしい。
避暑地としてだけでなく、観光や登山、キャンプなどの行き先の候補として全国から名前が上がる場所になること。
別荘のオーナー・住人をどう扱うかがネックになっている。管理会社・自治会が責任現状を改善しないと無理です。
野立て型太陽光発電と営農型太陽光発電は緑豊かな自然環境や優れた景観等が阻害されるため絶対やめてほしい。
参加できることがあれば、地域住民にも回覧板や有線などで参加を、呼びかけたりしてもらえれば。情報発信。
蓄電池の利用促進を図り低価格又はリース等を進める。将来的には各家庭での100%自給を目指す。
人口増を目的とした西麓への住宅増加が自然環境を壊している。制限しては、景観も阻害されている。
植樹・樹林の緑豊かな村で二酸化炭素排出量0に力をいれた環境教育・学習が行われている事を期待。
景観に配慮した太陽光パネルを畑に設置。バイオや地熱発電の設置。安価な公共交通システムの構築。
自然環境を壊さず、でも日照時間の長い地形を上手に利用していくことも大切なことだと思います。
行政による積極的な規制により制御された森林環境と循環的な木材資源の活用を目指してほしい。
子どもに森林、天体観測などを取り入れ縄文時代のように丸いフラットな社会を目指す教育作り。
伐採しての太陽光パネルの設置は規制していただきたい。北杜市のような問題にならないように。
地球温暖化対策を行うのあたり、家庭で出来ることを徹底させる。補助金を出して頂けたらいい。
全体に具体性が乏しいので、できる事やるべき事を厳選して実現可能性を追求する内容にせよ。
宣言通り、どこかだけ、独自にはではなく、同じ方向を向いて一緒に取り組んで欲しいです。
色々な分野、職業の方々に参加してもらいたい。結果を解りやすく村民に伝えてほしい。
宅地に原野を押し進める傾向が見受けられるが極力緑と自然破壊のない林を希望します。
野立て太陽光は環境破壊にならないように。山林の計画的伐採を進めそれを活用する。
自然環境・景観に悪影響を与える。野立て型太陽光発電設備への規制を行ってほしい。
温暖化対策とはいえども、太陽光発電でメガソーラーといった乱開発はやめてほしい
自然環境を育成し守ることが省エネやエコに地球温暖化対策につながると考える。
他市町村と充分交流しよい先進例については積極的に原村にも導入するとよい。
全面的に賛同します。太陽光発電機が老朽化したときの修理・廃棄が気になる。
広く村民に活動を知らせ、行政・企業・村民と一体となる必要があるかと思う。
太陽光発電の促進エリアを定め大規模発電による再エネ比率向上に取り組むべき。
緑も大切にしながら、使われてない土地は太陽光パネルの設置をしてほしい。

(のらざあ)を茅野、富士見駅に繋げなければ3市町村協力する意味がない。
豊かな自然環境を守りつつ、3市町村仲良く温暖化対策に取り組んでほしい。
狭い単位や範囲でやるより、より広く協力していくことが大切だと思います。
共同宣言の早期実現が図られるよう具体的な計画の立案と実施を望みます。
森林を伐採して、野立て型太陽光発電設備を設置するのを禁止してほしい。
この地域は天候に恵まれているので、太陽光発電をもっと強化推進すべき。
かつての森林地帯が、どんどん宅地造成されている事がとても気になる。
ほんとに効果があるかを話し合い税金を無駄にしないようにしてほしい。
荒れた森林の整備はしてほしい。土地の所有者には声をかけてほしい。
自然環境・景観を考えながら地球温暖化対応を進められる希望します。
景観は大切にしたい、生まれ育った景色をそのまま残して行きたい。
森林の管理・生きた森にしていく。植林された針葉樹の伐採と利用。
村民に強く発信してほしい子供から老人まで広く啓蒙してほしい。
昔に比べて森林が住宅に変わり規制が必要では。環境保全も必要。
山梨県のように景観が阻害される太陽光発電の設置は望みません。
住宅以外のソーラーパネルの禁止景観保持むやみな伐採禁止。
宣言にある野立て型太陽光発電設備の設置は強く望みません。
3市町村が一体となって、各種政策に取り組んで頂きたい。
誰にでも出来るレベルのことでいいので取り組めるもの。
ゼロカーボンに向けた補助制度をどんどん進めてほしい。
なかなか我がごとにならない・意識変化を目指す講座を。
森林整備の着手は早期に開始するように希望します。
具体的な取り組みが分からないので何とも言えない。
原村はヒートポンプ冷暖房システムに適している。
共同宣言に同意します。ぜひ進めていただきたい。
上水道の水源の上に宅地を作るのはやめてほしい。
観光客集中の平準化。土・日・祝の空気が悪い。
ZEH/ZEVを八ヶ岳西において進めるべき。
経済的に不足している。人達に手助けをする。
災害発生防止。国・県の砂防建設推進を進言。
設問29/21の取り組みを行って欲しい。
自然環境を失う事のない様にしてほしい。
共同宣言が進んでゆく事、願っています。
森の整備。自然を壊す乱住宅化はさける。
森林整備、のらざあの普及、医療の充実。
森林整備。次世代自動車への切り替え。
一番美しい村を目指していただきたい。
協議の内容等を村民に開示してほしい。
良いと思いますので進めてください。

基本的な事から無理をしないように。
太陽光より緑を増やした方がいい！
共働宣言を有言実行してください。
災害等で停電の無い地区にしたい。
森林整備の拡大治水対策の見直し。
森の間伐・植樹を進める事が大切。
引き続きよろしくお願いします！
自然との共生を重視して欲しい。
停電対策、予防対策、支障木等。
エコ家電に力を入れてほしい。
自然災害による早期事前対策。
公共交通機関の相互乗り入れ。
森林の整備（手入れ）を行う。
共同宣言の具体化を図る事。
これ以上の開発は望まない。
任せるので頑張ってほしい。
無理なく進めてください。
3市町村の連携強化期待。
国レベルの補助金が必要。
どんどん進めて欲しい。
身近な事から始める。
電気自動車への補助。
共同宣言知らない。
物申す立場にない。
頑張りましょう。
森林・川の整備。
Iagree!
3Rの推進。
森林整備

【削除記載】※空欄回答と見なす
特にないです
特にない。
とくになし
なにもない
特に無し
検討過程
-

Q19：原村では、地球温暖化対策について様々な地域課題との同時解決が可能と考えています。地球温暖化の影響のみにとどまらず、現状地域において課題だと感じていることをお聞かせください。（自然、景観（ゴミ）、温暖化による暮らしの変化、観光、農業、林業、交通、防災、福祉等）

応答 192（有効 190）

回答内容
<p>森林部の伐採の制限、敷地内へ植樹ではなく既存樹があることを必須とすべきではせつかくこれだけの農地があり、農協がほぼ行政と一体となっているのだから、何かCO2 吸収率の高い農作物の産地になれないか検討してほしい。利用者の多いトラクターなど農業機械に使用できるバイオ燃料の導入はできないか。村内で片付かない用事が多々あるため公共交通はせめて茅野駅まで行けないと無意味。林業を活性化させて樹木のCO2 吸収率が高い時期をローテーションができるといい植樹エリアの地面は遊ばせておかず間伐しキャンプ場などにして観光客にお金を落としてもらおう。配布している木材チップなどはバイオマス発電などに使えないかただ配布して家の庭に撒かれるだけでは粉碎機がエンジンの燃料を使っただけになってしまう。観光について、都心部から中央道一本で来ることができる好立地であるにもかかわらず、正直涼しい以外に魅力がほぼ無い。コロナ禍と社会での疲れからキャンプは安定していると思われるが、この辺りの自治体でまともなキャンプ場が無いのは原村だけである。そもそも、規模が小さい本村でそんな対策をしたところで効果が薄く対外向けのアピールでしかないのではないか？という点の検討も必要。流行りに踊らされたただのアピールのために手間と予算を割いてほしくない。</p>
<p>地球温暖化対策は未来のために行うのですが、その未来を担う子供たちの通学路（村指定）で危険な場所が見受けられ、いつも危険に感じています。特に、道幅が狭いのにもかかわらず、空き家の庭の木などが無造作に伸びて通学路にはみ出し、視界を遮って車が見えなかったり、木を避けるために車と接触しそうになったり、又、空き家以外にも、管理されずに放置されている林の幹や枝が通学路に覆いかぶさっていて、特に冬場は道路が凍結して滑って危険（春まで解けない）、さらに降雪があると雪の重みで枝が折れて道路に落下しています。相当大きな枝もありましたので、子供に当たったら大怪我をしまうといった内容です。温暖化対策も大事ですが、喫緊の問題も早急に合わせてお願いします。</p>
<p>課題は『環境問題に対する世代間ギャップ・意識の差』だと思います。「地球温暖化」という単語が登場するようになり、現代では誰もが認知していますが、自分の親世代 60～70 代以上の方々は「昔はこんな異常気象じゃなかった」と言い、生まれた時から地球温暖化の世代とは確実にギャップが存在します。環境問題対策へ限りある予算を回すためにも、全世代が平等に気付きと理解を深めて今の生活水準を変える努力をし、義務教育では環境教育を強化させ、「自分たちはどうせこの先長くないからちょっとくらい熱くなろうが関係無い」と他責になる村民を減らすことが課題だと思います。</p>
<p>原村の魅力を外だけで無く、村民にもっとアピール出来たら良いのではと思います。中学生がやっているハラムプログラム？などもっと宣伝して村民がもっと良い村だと他で言えるようになればと思います。村民でも知らないことが多くて、移住者の方々に学ぶことが多いです。空き家対策も併せてお願いしたいです。移住者のみでは無く、現在アパートにいる家族などが原村に留まってくれるように、アパートのように空き家を貸すシステムがあると良いのではないかと思います。</p>
<p>1. 森林整備事業の全体感を示していただきたい。2. 外来種植物、具体的にはオオハンゴンソウの駆除が住民に委ねられていますが、手に負えません。3. 村有林伐採の影響で水の流れが変わったのでしょうか、砂利道の村道にくぼみや轍が目立ちます。これも自助共助ではもはや対応が難しい状況です。4. インバウンドを含む観光業は重要な産業ですが、来訪者もこの村を大事にしていだけるような、マナーを守る事の呼びかけをお願いしたいですね。</p>
<p>野立ての太陽光発電設備については「自然災害の誘発」「景観の破壊」「近隣への公害・熱害」と共に「太陽光パネル老朽化後の設備撤去」など事業者が破産した時の対応も含めた村としての認可条件を良く議論していただきたいと思います。（近い将来、「廃ホテル」と同じように「廃太陽光発電設備」が撤去廃棄コストで問題になると思います。屋根置き型の太陽光発電推進は弊害の少ない地球温暖化対策ですので村有の施設等にも推進してください。</p>
<p>*原村に放置林がどの程度あるのかは分かりませんが、それらを継続的に整備して間伐材をうまく利用できたらいいなと思います。*デマンド交通のような公共交通機関がもう少し充実していれば、自家用車に頼らずとも村で暮らしていくことができる</p>

かもしれません。村民の暮らしに浸透するのに時間はかかるでしょうが、例えばデマンド交通の使い方講習会などを催して一緒に経験してみる機会があれば高齢者の方にもわかりやすいと思います。

まずは、一人一人ができる節電、節水、ごみの削減、コンポストや資源ごみへ理解と行動が必要。他にもできることがあれば教えてほしい。ハワイの火災や自然災害は、温暖化と結びついているなど、もっと大人にも教育が必要。今が良ければ良いわけではない。未来の子ども達もこの地球で生きていけるよう、希望を持てるようにしたい。危機的状況をなんとか打開したいし、この状況をもっと一人一人認識してほしい。

高齢者世帯が、自立して生活できるインフラができていない。介護認定などがなくても、雪かき、庭の草取り、買い物や通院など、いろいろな支援が必要だが、今は自分で運転できないと暮らせない状況。のらぎあに代わるようだが、足腰が弱くなり、バス停まで歩いて行ったり、買い物したものを持って帰るのは大変。また一人暮らしの高齢者も多い。そうした状況が村内でどのくらいあるのか、調べる必要がある。

観光業の為に景観・自然は守るべきです。温暖化について今、夏を感じ考えたのですが、東京は夜になっても気温が下がらず・日陰に入っても暑い。原村は日陰は涼しい。寒冷地だから気温が低いのは当然ですが、木々があり・林の中を通過する風が涼しいのです。直射日光は標高が高い分厳しいです。大切なのは自然を守ること（必要以上に木を切らない・土地をコンクリートに舗装しない事。Q21へ続く

第2ペンションでは村有地(川沿い)にペンション清掃ゴミ、伐採枝、側溝の汚泥などを捨てている。文化園では山が事務所から見えるようにと木を大量に伐採してしまう。(違法ではないとの事)。住宅建設の為木を全部切ってしまう。条例を守らないし守られる気も無い。村の職員は未来を語る前に今出来る事、やるべき事から心入れ替えてほしい。意識が低すぎる。自分たちが普通だと思っている。

観光客や移住者がゴミ捨てのマナー向上が課題だと思います。指定日に出さない、他の区から出しに来ることが多いです。地区でゴミ捨て場を整備しているのでこういった行為は大変迷惑だと思います。どこでも出して良いというならば、村で管理してください。まとめればゴミ、分ければ資源になるものです。ルールを守ってもっと大切にしていけばいいと思います。

蓼科やピーナスライン方面へ向かう観光客の車が諏訪南インターからズームラインでエコーラインまで行かずに途中で左折してしまうので村役場や小学校付近の道を抜けて行きます。エコーラインに比べて集落の中の道は狭い部分もあり安全性の面からインター・ズームライン・エコーラインという流れになるよう交差点に青看板の設置などを希望します。

自然を活かした観光を考えた方がいいと思う。循環型社会は観光から取り組むことで、メリットが大きい。なぜならば観光＝消費であり、エネルギーも資源も大きく消費する。その中で、エネルギーコスト削減などを行うことで費用対効果が高くなる。さらにそれだけではなく、その構造そのものが、観光資源になり得ることからメリットが大きい。

古い住宅にも対象に屋根型太陽光パネル設置を原村の補助でどんどん推進して欲しい。太陽光パネル設置は新築住宅に営業が来る業者ばかりだが、築年数古くても推進していくべき。太陽光パネルを設置し自家発電が環境に良いと認知してもらおう事も必要。使われてない草だらけの田畑をもっと有効活用できるよう考えてほしい。

規模が小さく難しいと思いますが、茅野市のように、土日でも行政手続きを受けられるようにしていただきたいと思います。これにより、仕事を休むという、村民の経済的損失を防止できます。道路の路盤が、他の自治体と比べて悪いように感じます。村民の不便、安全性のほか、観光客の当村への印象が悪くなります。

美しい村団体に加盟している割に、あまり景観が良くなっているとは思えない。特に道路脇の草の関係は醜い。各地区で行なっている清掃もむかしながらのエリアで一向に見直しがされないし。シンガポール、欧州の農村のように手入れの行き届いた景観にシルバー人材を使っても実施すべきではないでしょうか。

原村は観光の資源が沢山あるのに生かされていないと思います。もみの木荘・自然文化園など立派な施設があるのに運営内容が魅力が少ないと思います。自然が素晴らしいだけで観光客が来るには限界があると思います。もみ木荘の料理を地元のお母さん達が地元料理を提供・体験できれば。

<p>車を持たなくてもストレスなく日常生活が出来るといいと思うが、なかなか採算面で難しいのに県外車が猛スピードで排ガスを撒き散らしながら走り回っているのはなかなか納得いくものではない。ゴミについては生ごみはコンポストを複数置けるので、補助金もありがたく思っています。</p>
<p>豊かな自然を残していけるように環境保全。森林(放置された植林や針葉樹の森は生きていないので伐採や管理を行う、広葉樹の森へ少しずつ)の管理。オオハンゴウソウは、かなり広範囲で村に広がっている。ゴミそのものを減らす。ライフスタイル・スーパーの過剰な包装を減らす。</p>
<p>住宅と農地が近くなっている事で農薬や除草剤などのトラブルが多くなっていると聞く。近年の肥料・燃料高騰など従来の農業にも危機感さえ思っている。石川県羽咋市のJAは国で取り組んでいる、自然栽培を広める活動等自然と共存する原村にも出来るのではないかと思う。</p>
<p>市以外と言え程の道の悪化に対し、住民のボランティア作業にのみ頼り、放置している。(おおかつら地区)。資源ゴミの収集は行政の仕事のはずなのに、年寄にもボランティアで、その役目を与えている。せめて地区に収集車を廻してほしい。全国でも珍しい責任放置だ。</p>
<p>農地の砂漠化は、大きな問題の一つです。温暖化対策、水被害の対策には、砂漠化対策は大きな効果が得られます。あと、山間地である特徴を活かして、小水力発電の導入は、環境に影響を受けずに安定的に発電ができるとても有効な対策です。ぜひ検討をして欲しいです。</p>
<p>もみの湯周辺のキャンプ場をもっと魅力あるものしたらよいと思う。テニスコートの跡地のオートキャンプはあまりに悲しい感じ。緑の多い原村は都会の人にはとても魅力的だと思います。樹木を大切に観光化を進めてほしいです。ゴミは紙ゴミが多いと聞きました。</p>
<p>涼しい高原だった頃の感覚でおられる方々が多いので、温暖化対策(学校へのエアコン設置の必要性や暑い時に外で活動することの危険性、温暖化によってどんな未来が待っているか、何をしなければならないか等)の必要性について村民への教育が必要だと感じます。</p>
<p>農業廃棄物処理の改善。矢ノ口川では毎年マルチが投棄されている(崖は私有地かもしれないが環境破壊)。畑から出た石や野菜くずが川や山林内投棄されている(山林は私有地であっても景観は悪化)。農業事業者任せでは解決しないので村として取り組むべき。</p>
<p>農業は必要ですが農業のせいで景観が損なわれ、自然が少なくそこで太陽光によりなお景観が損なわれ悪循環でこの先もっと汚い原村になって行くことが見えます！行政で思いきった改革をしないかぎり原村も日本も住みづらい汚いところになると思います！</p>
<p>LCVの前のゴミステーションのマナーが良くない。地区外の人が時間外に捨ててイク。スプレー缶が捨てられないから会社を休んで出している。リサイクルをするなら出しやすくしてほしい。土曜日は休みでないため6時から7時は主婦には無理です。</p>
<p>各方面からアプローチが必要な課題が山積しているが1つだけ、村民の健康寿命を伸ばす方策を。福祉・医療面でのサポート体制を充実させる。都会に比べて足で歩く時間、や距離が少なく意識的にウォーキングを増やす機会や・意識が必要だと思う。</p>
<p>交通・利用者を具合的に知りたい。高齢化の進む中もっと身近に生活の足がほしい。今はボランティアに頼っていますが、なり手が少ないとの事。村がサポートして欲しい。利用者の少ない公共運輸より、実質利用の出来る方法に知恵を出して欲しい。</p>
<p>「住民を増加する為」観光の為に自然が破壊されていると感じます。木や植物が絶滅で残念。自然保護を上手に計画して無差別に自然を破壊しないように行政の指導をしてほしい。(エコーライン沿い)人的でなく美しく自然保護を行ってほしい。</p>
<p>頻発する災害対策(地震、台風、大雨、大雪、疫病なども含む)について、平時においも様々の場合を想定して、各区や自治会と連携して防災計画の共有、防災訓練の定期的な実施などを継続して行なって、住民に浸透させるのが良いと思います。</p>
<p>ゴミの分別収集日をもっと細かく、紙類(雑誌含む) プラゴミ、缶・アルミ管・ガラス類等も行っていて欲しい。それらの有効活動もしてほしい。「のらさあ」のような足の確保に力を入れて欲しい。交通の便がよくなれば車使用が少なくなるはず。</p>
<p>オオハンゴン草が道路際・川周辺や空き地にはびこり景観が悪い。業者は掛け声だけでなく、空き地所有者に対する行政指導や積極的な事業が必要。住宅地の道路のアスファルト化が安全及び衛生上必須です。乾燥時のホコリ、除雪時の対応。</p>

<p>結局の所、車が無いと生活が成り立たない地域性もあってガソリン車から EV 車への移行は必要だと考えるが、価格が下がらなければ浸透はしていかない。また、充電スタンドの設置が必須なのでそこをどう解決していくかが課題だと思う。</p>
<p>温暖化で高原野菜もうまくいかず。村の特産を作り、(ハバネロなど加工品として売る)。農家も村も儲かる第6次産業。高齢化なので軽い野菜、激辛ブームに乗る。ある村ではハバネロソフトなども年間15万人が来ているそうです。</p>
<p>寒冷地である原村は、暖を取るのに石油を使う事が多くあると思う。古い家が結構あるので特に寒い家が多い。ペレットストーブのペレットを含めて導入補助が出たりするとい。生活の中で出来る対策が一番身近で効果を感じる。</p>
<p>お金をかけなくてもできる事はあります。電気代の高さにショック受け、便利・使い勝手を追求ではなくシンプルに足許を見て、原点に戻って平滑スタイルを変えてきました。ライフスタイル気に入っています。幸せを感じます。</p>
<p>原村は自然を売りに都市部からの移住者が魅力を感じる。星の綺麗な村としても夜間における人工光の増加を規制するべき。街灯も安全に必要なかもしれないが可能な限り最少限に。富士見パノラマスキー場の夜間照明は最悪です。</p>
<p>アプリ等の操作・交通において高齢者は分からず、若い人に頼らざるをえない。自分で出来るようになれば、のらぎあ等の利用促進につながるのでは。スマホ・パソコン等簡単な操作を教える場所・機会があればいい。</p>
<p>農作業していると年々変わる天気の変化を感じています。あまりに変化が激しくて、対策が追いついていない現実を感じています。対策がつかない事業の収入減にも繋がることなので、かなり深刻な気分です。</p>
<p>薪ストーブが地球温暖化対策になるということで普及して良いと思いますが、市街地や民家が密集する地域では、使用に対しての制限をする条例がほしいと思います。(洗濯物を干す時間帯の排煙が迷惑なので)</p>
<p>美しい原村とよべれます。疑問を感じる時があります。原村に来て15年が経ちます、ずいぶん簡単に伐採が見られます。緑が減っています。計画的に増やす必要があります。子孫・地球の為愛する心を持って。</p>
<p>エコラインは当初農業用道路という謳い文句で開発。近年では、大門街道と結ぶ、観光・輸送道路としての役割が圧倒的に多い。農耕車・一般の人が日常の買い物・通学時等、出る時は非常に危険な状態です。</p>
<p>野焼きが気になる。数日間にわたってくすぶっていて煙の害、煙の臭いが有害物資であったりしています。高齢者に対する野焼き煙害について周知が必要。広報や有線では効果がない。移住者も驚くと思います。</p>
<p>鉄道のない地域の車の税金・ガソリンの税金をなくすべきと考えます。贅沢品ではなく生活の足として車が必要な為。観光面では、廃油利用の登山鉄道の導入等。もっと活性化した方が良いとおもう。</p>
<p>ペンション群の活性化・働き方改革等社会情勢の変化に伴い新しい活用法があると思う。農大の生活(首都圏からも近い、地の利を生かし、体験学習・キャンプ場等視野を拓き有効活動してほしい。</p>
<p>自然災害が、危惧される世の中です、原村の高齢者の安全に対する行動マニュアルなどを村で一体化し、区ごと周知できるような対策も。常時所持できるもの携帯・カード的なものを。</p>
<p>各地区で毎年行われている環境整備事業にしても何十台もの刈り払い機で混合油を使って CO2 を排出しながら作業しています。もう少し賢いやり方は、ないものでしょうか？</p>
<p>どんどん自然が破壊されて住居が乱立されていくのが気がかり。昔は住宅を建てる際の木の伐採に制限があったのに、現在は全ての木が切られてる事に村はどう考えてるのか？</p>
<p>水源に近い所に合併処理が増えており管理されているか心配。浅井戸の水の汚染や漂流水の変化が心配。上原山に住居が増え大雨の流出量が増え下流の対応を超えている。</p>
<p>空き家が増えています、将来に向け対策が必要です。不耕作の地の増加、後継者不足、温暖化による高原野菜の栽培困難化など今後の農業の進め方を早急に取り組むべき。</p>
<p>少子化。子育て世帯が子どもを産みやすい環境をつくってほしい。今は1人で、環境的にも精一杯。本当は3、4人産もうか迷っている。環境があれば頑張っ育てたい。</p>
<p>下水道のない所は地下浸透のようだが大丈夫なのか。夜間・休日に役場の明かりがついているが前フロアが付いている時がある。もう少し場所を絞った方がよいのでは。</p>

<p>農業は景観を守ってきたといえるが、高齢化やお金にならない農業の衰退が迫っている。田んぼの風景等守っていくことが大事。補助金等で農地を守ってほしい。</p>
<p>高齢化や、後継不足による空き家や、受け継いでもゴミが気軽に捨てられていない現状があるので、粗大ゴミや資源ごみの回収について機会を増やして欲しい。</p>
<p>別荘地には家に表札がない。連帯を避ける傾向は残念。責任・義務を明示すべき、全家に表札設置促し（廃材利用）費用補助。個人情報支障なのか一考乞う。</p>
<p>財政的に存続が懸念されている実践農大は山麓の景観として象徴的な存在と考えます。茅野市・長野県と共に原村が中心となって存続出来る様をお願いします。</p>
<p>・農業は薬に頼りすぎている。化石燃料が高騰する中、それに頼らない農業を広めるべき。・薪ストーブユーザーが森林整備に入れる機会を増やして欲しい。</p>
<p>空き地や休耕田の雑草。綺麗にすれば災害も少なくなると思う。環境整備は大切。新・村民の区への加入が少ない。（整備活動の担い手の減少につながる）</p>
<p>原村を世界でもいちばん美しい村にしようという取組をしているコミュニティがあるそうです。地域全体で情報を共有しその活動を始めればいいと思う。</p>
<p>温暖化対策よりも、温暖化による災害への備え、対策に重点をおいた方が良くと思います、税金を補助金へ回すことは公平性を欠いているように感じます</p>
<p>野立て太陽光発電を禁止してほしい。むやみに木を切る事が10年以上あったが中止して欲しい。道沿いの草取りも植物を残すかたちでやってほしい。</p>
<p>自分で出来ること、荷物が少ないとき、道路が凍っていないときは電動自転車を使用、歩道も車道も自転車が安全に通れない。考えてほしい。</p>
<p>八ヶ岳農業実践大学の敷地の一部をメガソーラーの誘致実践大学を考える会などといった偏った考え方を排除し、総合的な環境対策の実践。</p>
<p>風土の有為なものを重点的に注力していかした産業・自然の活用。教育・医療福祉・村民が民主的な意識を持つよう、財政的な工夫をする。</p>
<p>休耕田や荒れた田や畑を見ると将来が心配です。稲や野菜がある景色がずっと続くといい。村の力で賃貸譲渡など可能性を探ってほしい。</p>
<p>「ごみの分別が面倒だから」と実施していない家族もある。分別がし易い工夫、惣菜のパックシールはがしが不要の仕様にしてほしい。</p>
<p>以前は燃やすゴミだった物が資源物になり、コンテナに捨ててあつたりする。コンテナに捨ててよい物を分かりやすく表示して欲しい。</p>
<p>ビン・缶のリサイクル回収がしづらくなった。停電が困る。自転車・バスの利用の促進。EV自動車購入の補助金・安全性はあるか。</p>
<p>原村でも最高気温が30度を超える日数が増加傾向にあるが、未だ自宅にエアコンがない家庭が多く、危険度が増していると思う。</p>
<p>原村の農協が良くない。品物の回転が悪く、つい富士見の農協や、つるやなど茅野へ行ってしまう。農協店舗を活性化してほしい。</p>
<p>公共交通機関が少ないと思う。バスの利用を検討しても、都合のいい時間にバスがなく、自動車を利用することになってしまう。</p>
<p>耕作放棄地が目立つ。空家対策と合わせ、取り組んで欲しい。ブタ草花粉で悩んでいます。放棄地に多く何とかならないかと。</p>
<p>無理に林を切り開いて太陽光発電の設置をして金儲けをするのはどうかと思うそんな事しないで林をちゃんと管理して欲しい</p>

全国的に農業従事者が減少しております。食料自給率も先進国最低の状況を打破する抜本的な農業政策が不可欠だと思います。
公共交通の使いやすさを追求するよう充実させてください。地球温暖化対策と村民の暮らしを守っていただけることだと思います。
災害・台風・雷・強風が起きる事は当たりとしての対策をして欲しい(強化)。災害がどんどん強力になっていくと思う。
自然はこのままを維持して行けたらいいと思います！ゴミは県外から観光に来た方々が捨てているのをよく見たりします。
別荘に来る人々のゴミが無責任な事。(選別等)交通が不便でせっかくの「のらぎあ」も村内だけでは利用の意味がない。
林・原野がどんどん宅地・工場用地などで、なくなっていく。施工面積の内、何割かは木を残すなどの規制が必要では。
自然を守る事は大事ですが、昨今の台風、雨、風はあまりにも強く、いかに折り合いをつけるかが難しいと感じます。
公共交通の整備、再構築。いわゆる大規模観光農業の見直しと再検討。森林資源の維持整備方法の再検討と有効活用。
少子化対策および若者の定着が優先課題と考えます。村税を長期間継続して納税できるのは、若者であり子供達です。
環境の美化も大切ですが森林の再生も必要と思う。原村は水害の被害はまれです。暴風林対策は不可欠だと思います。
太陽光などの導入は良いがメンテナンスや解体やリサイクルについてまだ、課題がある。いずれ多量のゴミになる。
ゴミの対応には大変努力していると思います。ぜひこの活動をより拡大し継続するように村として支援して下さい。
車を使っている今は良いですが乗れなくなった時の交通の便についてはしっかり考えていってほしいと思います。
自然を守ることが一番の温暖化対策。林業、農業に力を入れて、外来種の花、動物の駆除にも力を入れてほしい。
太陽光発電施設増加が数十年後使用できない時処分に費用や環境への影響をどのように考えているか知りたい。
プラ類を資源物として回収しているが、最終的に燃やしていると聞きました。分けて出す理由がわかりません。
どの取り組みが本当に地球温暖化の解決において適切なのかを今一度確認し、その後取り組みを始めるべき。
本当のエコとは何か？考える時だと思う。エコの名の元、金儲けを考えてる世の中ではいけないでしょう。
都市への一極集中化、電気依存、フリーエネルギーが開発されないこと。むやみやたらに道路を作ること。
大雨による田・畑からの土の流出で道路に土が溜まる。土の除去はどこに相談したらよいかわからない。
新しい教育のスタイル教員、介護士の不満の改善エコーラインで境がない村民の歩み寄り道路の整備。
転入による森林伐採が過度(県外等からの転入による住宅建設)既存集落空き家を使う方向性を探る。
自然災害予防のための工事を進める。原山地区の未舗装道路、及び側溝整備で排水の流水を良くする。
これからの時代、少子高齢化で農業の担い手が減少していくため、農業継承事業に力を入れてほしい。
移住促進は必要だと思いますが近隣での開発が進み、森林が少なくなっていくことがとても残念です。
年々異常気象が増えていて何かすべきと思うが自分でもどんなことに取り組むべきなのか分からない。
原村も他の地域と同じくらい暑い。熱中対策で3日分位買い物する。暑くて外に出られない為。
自然・環境等は村の対策が必要ですが、国がもっと温暖化について取組が必要だと思います。
大雨などによる未舗装道路の状況悪化が増えたので、排水と併せて対策が必要だと思います。
景観を良くしてほしい。ゴミを無くすことや森の整備をする派生した事業を行って欲しい。
環境に関する知識「温暖化の定義」や「本当に温暖化しているのか」といった正しい情報。
温暖化対策はほぼほぼ経済発展、利便性向上と相性が悪いですね。問題はその一点かと。
携帯電話の電波が原村は非常に悪すぎる。通信環境を整える事が一番優先。防災的にも。
村外部者と思うが、道路周りのゴミが目立つ。道路周りが整備されていないせいかも。
温暖化により原村の特産物である野菜が育たなくなるのではないかという不安がある。
自分の生活を変えてでもと、一人一人が考えられるようになると進むかもしれません。
資源ゴミの日ではなくても気楽に空き缶・ビンなどを捨てられるようにしてほしい。
公共交通機関の充実。高校生が自力で通学できるようバスをもっと増やしてほしい。
まずは、おじんレベルでの意識改革。資本主義の中で物より心を豊かにする生き方。

温暖化対策の徹底。自家用車を使用しなくてもいいようにコミュニティバスの徹底。
防災を第一優先とし、森林の整備・地下水位が高いことによるリスク軽減が必要。
美しい村とソーラパネル拡大との折り合い。ビジョンをしっかりと持つ事が大切。
取組が他の自治体と協力し、もっと大きな規模で行われることを願っています。
自然・景観・への対応が不十分だと思います。農業と観光に尽力してほしい。
農業分野で高温障害に対する施設設置への補助。高冷地適用の新作物の検討。
人口が増加して来ている中、身近な事からやっていくしかないと思っている。
業者の車を電気自動車に替えるべき。折角の自然を排気ガスで汚している。
買い物など、プラスチックの容器などに入っていないものを購入したい。
田や川に虫が息息する環境が取り戻せるか？本来の天然の姿がよみがえる。
個人の取り組みではなく、行政が取り組んで行った方が効率的だと思う。
きめ細かい水路網を利用した小水力発電の導入をしたらよいと思います。
観光客と移住者との調和。(気持ちよく来てもらい気持ちよく住める村)
外来植物オオハンゴソウの繁茂(特にエコーラインから東側が激しい。
自然のままに残すことが必要森の中で建物を増やさないようにする。
未整備山林地域が多く、荒廃している。有効な緑化ができていない。
個人使用の車を少なくし、バスでの地域を細かく回りCO2を削減。
観光農業における土壌の劣化。化石燃料の燃焼によるCO2排出。
村の役場から村民へのアプローチが弱い。熱意が感じられない。
高齢者や子どもといった交通弱者に対する公共交通の支援。
Q16と同じで経済的に苦しんでいる人達に手助けをする。
手入れされていない山林・長い間人が住んでいない空き家。
公道の劣化・デコボコ。公道歩道の草取りがされていない。
森林保全、税収増、のらぎあの安定的な運行、農業の支援。
自然を守りながらのSDG'sをよろしくお願いします！
スキー場、ゴルフ場等、環境負荷の大きい事業をなくす。
休耕地により草が伸び、ゴミの投げ入れが多くみられる。
農業(セロリ・ブロッコリーなど)に力が入っていない。
景観電線を地中に埋める。より原村の景観が良くなる。
警報級の雨が普通に降っていくことへの不安は大きい。
地球温暖化について事実かどうかもっと調べてほしい。
交通サービスを多くし個人使用の車の台数を減らす。
転入者が区に入らず統制されたゴミ出しが不十分。
観光・交通・福祉をもっと交通便利・福祉充実希望
観光と自然保護の共存について要議論と考える。
耕作放棄地対策。むやみに森の木の伐採が多い。
少しでも早く取りかかる必要があると思います。
県道路は広い歩道付の道路にしてもらいたい。
自然環境を残すこと。緑化の推進が徳必要。

機会があるごとに温暖化の話をするべき。
自然災害に対する防災を強化して欲しい。
暗い道への街灯設置や傷んだ舗装の修繕。
ゴミステーションからゴミが溢れている。
山林に家を建てるのはやめた方が良い。
高温の為に従来の作物が作りづらい。
災害の際のライフラインへの影響。
弘沢地区の道路整備、舗道の整備。
歩道の手入れ（草刈り）整備必要。
道路の完全修理、省エネなども。
森林整備、治水対策、公共交通。
役場がひどすぎ。村民と言うな。
自然祭儀の予防を具体化する。
缶、瓶洗浄してからの収集。
温暖化による暮らしの変化。
森林をこれ以上伐採しない。
温暖化で夏が生活しにくい。
ゴミ減量化（ゴミの選別）
農業に対する暑さ対策。
軽トラで四輪駆動 EV。
休耕田・休耕地の活用。
インフラも整備・保持。
公共交通機関の整備。
有機農業への取組み。
優先順位の明確化。
農業跡取り不足。
考えていない。
PRが少ない。
森林の荒廃。
道路の傷み
道路の舗装
景観、福祉
観光・農業
防災・農業
自然、景観
交通
交通

【削除記載】※空欄回答と見なす

特に無し
-

Q21：原村の地球温暖化対策・エネルギー政策への提案など、ご意見があればお聞かせください。

応答 145 (有効 137)

回答内容
<p>こうした住民アンケートは初めてで、良いことだと思う。しかし例えば Q11 の「生活水準保持」と「自然環境の保全」を、二項対立的にして、どちらが重要かというような問いは、無意味。自然環境保全が温暖化対策を意味するとすれば、これは温暖化対策をした方が生活水準は高くなり、快適な生活が保障される。自然や生物多様性が豊かな方が人々の暮らしは豊かになり、自然のもたらす恩恵により生活も守られる。そうした考えに基づいた環境政策を打ち出さない限り村の温暖化対策も自然保護も進まない。より快適な暮らしへ向けた「地球温暖化対策・エネルギー政策」であるべきで、村の姿勢は、この間に象徴されるように意識レベルでも知識レベルでも遅れている。</p>
<p>Q19 でも書いたことだが、そもそも、規模が小さい本村でそんな対策をしたところで効果が薄く対外向けのアピールでしかないのではないか？という点を十分に検討してほしい流行りに踊らされたただのアピールのために手間と予算を割いてほしくないこういった問題ではすぐに「再生可能エネルギー導入」になりがちだが、気象が安定しているわけではない地域に設置して本当に役に立つのかも各エネルギー源によく検討してほしい植物で CO2 を吸着し、それを燃料とすることでプラマイゼロに近づけていくくらいが現実的ではないだろうか</p>
<p>農地の砂漠化は、大きな問題の一つです。温暖化対策、水被害の対策には、砂漠化防止対策は大きな効果が得られます。具体的には、減農薬→農薬不使用を推進し、環境再生を目指した農業を推進して欲しいです。あと、山間地である特徴を活かして、小水力発電の導入は、環境に影響を受けずに安定的に発電ができるとても有効な対策です。ぜひ検討をして欲しいです。</p>
<p>地球温暖化（地球沸騰化）は残念ながら絶対止まらないため、ならば、これからの未来を担う世代・若者子育て世代に焦点を当てていただき、その世代の意見や要望を忖度無しに積極的に取り入れて村政を前に進めて欲しいです。村の厳しい予算も、手厚い高齢者向けの古い体制から未来世代への拡充（未来人財への投資）にシフトチェンジする過渡期だと思います。</p>
<p>農業活動が中心の地域なので、農業活動にかかわる地球温暖化対策や省エネルギー対策が具体的に進められるよう、役場などの公的機関からの提言や補助、情報発信や啓蒙活動などが充実してくるとありがたいと思います。少ない行政職員で進めるのは大変だと思いますがよろしくお願いします。可能な限り協力をしていきたいと思っています。</p>
<p>Q16 と同様ですが、技術的アドバイザを置くことに価値を見だし、未来への投資として対価を払って助言を貰ってください。このようなアンケートを送付いただいた取組は大変素晴らしく、期待しています。しかしながら、「SDGs やってるふり」を意味する「SDGs ウォッシュ」とならないよう、切に願います。</p>
<p>緑化計画・計画的植林。地熱・水力・風力発電。CO2 資源化研究所との協力（東大の研究室から立ち上がった様です）CO2 を資源として良質な肉蛋白質-飼料・プラスチックを生産。TEL03-6435-1150 県・日本・世界にとり、この技術が広がって欲しいと思います」。</p>
<p>新築にルールを設けて、家の敷地内の歩道に制限を設ける。建てる時、すべての木を伐採しない事。移住してきた人は無知な為全部伐採して舗装して、後から木を植えたりします。必要な木を残し、全舗装は禁止というルールとしても（その方が）自然を愛する人が移住してきます。</p>
<p>大規模な太陽光発電は不要です。お金儲けのための利用はいらないので企業が入って来ないようにしてほしい（パネルの寿命・ゴミが増える・発火の可能性・木が伐採され土砂災害・水源・地下水への問題農薬使用の問題等あり。大地が汚染されるとミツバチがいなくなります。</p>

今の暮らし方を変えないと地球温暖化は止まりません。新しいことを始めるのではなく、今やっていることを減らすべき。石油に頼らず、無駄に移動せず、遠い国からの輸入に頼らず…できるだけエネルギーを自給できる村に！原村にはそのポテンシャルがあると思います。

太陽光発電はいいとは思いますがパネルの寿命は10年ほどであり廃棄に関してかなり問題になっていると思います。省エネのために太陽光発電を作っておいてそのゴミが又たくさん出るのは本来転倒のような気もしますが・・・むずかしいところです。

八ヶ岳のすそ野に広がる豊かな自然を「太陽光発電パネル」で広く覆うのは（森林伐採、休耕農地共に）反対です。原村は高度差のある農業用水路を多く有していると思いますので、農業用水路を活用した小型水力発電に力を入れてみてはどうでしょうか？

地域のボランティア活動で月一ゴミ拾い大会みたいなのを開催し一番拾えた人に景品が出るとか、原村内のお店で使える割引券などを配ったりしたら環境問題解決にも繋がり、観光に来てくれる人も多くなり、原村のPRにも繋がると思います。

1. 電気にクリーンエネルギーという考え方に同意できない。2. 太陽光パネルもクリーンなのか？廃棄する際のことを考えるとクリーンでないと思う。3. 国が勧める政策には不信感があるので原村では急速に推し進めないでほしい。

電気自動車への乗り換え補助金の導入。役場に行くと昼間でも電気がついている。節電してほしい。役場が自ら率先して対策を進める姿勢を見せて欲しい。本気で役場が取り組まないと信用されないし村民は行動起こさないとと思う。

冬の厳しい冷え込みの中でも利用可能な公共トイレをZEBで実証実験を行うことで、厳寒期に災害が発生してもトイレが使えない！！といった事態を防ぐことができますね。太陽光発電と蓄電、地中熱利用で可能ではないかと。

バイオマスは、エネルギー変換効率が悪いので、間伐材処理の補助程度で捉えて、メインのエネルギー源とは、捉えない方がよい。再生可能エネルギーで作られた水素をメインのエネルギー源とした方が、経済的合理性も高い。

大規模太陽光パネル設置業者による勧誘ダイレクトメールや電話が見受けられます。人家に近いところや景観が悪くなる等問題が発生する事が考えられます。太陽光によるエネルギー政策には特に注意を向けていただきたい。

財産区や私有林で荒廃した山林が多く見られるので、これらの山林を無料貸与してもらい、バイオマス発電に利用できないか？林業の成立しないこの地域では有効な森林活用で、景観の改善・維持にもなると思われます。

本当は太陽光発電システムをつけたいが、高額すぎて補助金30万ではできない。私は高齢なのでこのまま生活していますが、若い方たちが新築する場合は義務化して、補助金100万単位で出すべきです。

観光施設を中心に太陽光などの再生可能エネルギーへ転換をする。原村は山間部にあり、輸送コストが大きくなる傾向があることから、輸送部分について共通のプラットフォームを作ることを目指す。

木質バイオマス発電は大気中にCO2を排出する。燃やさずに森の中に寝かしておけば、炭素は土壌中に長期間蓄えられる。と書籍で知った。よって間伐材のバイオマス発電推進には反対です。

ソーラーパネルにしても、製造や廃棄の時点で、エネルギーが使われると思います。太陽光発電の導入にしてもトータルで本当に温暖化対策として効果があるのか気になるところです。

新しく土地を開拓するより、空き家問題を解決して人を呼び込むほうがいいと思う。人口が減少していることを念頭に、集落に人を呼んで活性化させていく方が今後に関わると思う。

原村の人々はもともと夏でもほとんどクーラーは使わず、ゴミの量も少なく自然と仲良く暮らしているにもかかわらず、都市部と同じように対策せられるのは納得がいかない。

何かを新しくではなく、あるものを活かしていくことが大切だと思います。ただ、何が原村にあるかよく知らないのです。まずは知ることが村民にとって必要なことだと思います。

まずは学校で排出されるゴミや、無駄にしてしまいがちなエネルギーを見直してみたら良いと思う。学校で取り組めば子供たちも家庭で実践出来るようになるのではないかと。

太陽光発電のソーラーパネル増えて綺麗ではない。パネルが破損したときの、有害物質発生リスクを公表していない。リスクマネジメントもしっかりしてほしい。
まず公共施設の省エネ、再エネを進め、それを村民全員が真似できるようにする。原村は再エネでエネルギーを輸出する可能性があり、地域経済循環に利するべき。
村という小さな行政単位で行えることは限られています。税金の効率的な運用という観点からも、選択と集中を適切に行い効果的な施策を立案することを望みます。
太陽光発電・電気自動車等かなり金額のかかる物には手が出せない。少額で出来ることはやっています。子供達は独立していないので、お金をかけてもムダになる。
地球全体の問題で小さな原村が行ったところで何か変わるのか？ライフライン1つにしてもCO2を0にするのは2050年までには、不可能だとも思います。
災害が全国で多発しているので、起こった場合の避難の仕方・非難場所の確認・用意していきたい。リーフレットの配布。L C Vで確認できるなどしてほしい。
自然と共存する循環型エネルギーを構築した村に。・もみの湯以外にも大衆的な温泉施設が欲しい。・地域を利用した野菜づくり。・J A主体の自然栽培塾。
太陽光発電を入れていますが、20年もたずに定期的メンテナンスにお金がかかる。処分費用もかかり困る。其の辺も準備しつつ、導入した方が良い。
地下水位が浅く地中熱ヒートポンプに適している。導入件数が増える事により工事費等の経費低減となる。アンケートが充分活用されるよう願います。
綺麗・利便性のみを追求しないで真の村民の幸せを。ブレインストーミングして大多数の村民にスポットを当てて行って欲しい。原村は大好き。
屋根に設置するソーラーパネルは理想的ですが、原村は森も多いので日照の問題もあり、なかなか全家庭が導入するのは難しいと感じました。
この美しい自然を守って、子・孫に残すため、行政からの働きに期待します。協力していきたい。年齢的に力はありませんが期待しています。
食事や体験・土産販売等原村しかできない事が必要と思う。村には個性的なお土産もあります。観光業での雇用に村で統括して進めるべき。
自然を保護して開発を進めなければ。温暖化は防げると思う。水・木・植物を大切に。温暖化は経済的な豊かさを追求した結果でしょう。
風が強いところなので風力発電はどうか、個人宅など。太陽光パネルも将来はゴミ、耐久年数もあるのでは？個々の費用もかかりすぎ。
村としてという単位での考えを捨て、国や世界規模での考え方のもと行政として取組むべきことがあれば実践していけばいいのでは
街路灯はLED化（ソーラーパネル付）。道路舗装に外断熱工法など採用してアスファルトでの高温を多少なりとも下げられないか。
ゴミを捨て易くして欲しい。曜日・時間を考えてほしい。粗大ゴミの月曜日の早朝はどうにかして欲しい。日曜日にしてほしい。
エネルギーよりも農業、農家の減少を食い止める政策を最優先で進めるべきです。夏の朝市を再開しても野菜がほとんど無い！
新しい原村を作って行く意味でも、小手先でなく、抜本的な将来を見据えた子供達に残せる魅力的な施策を期待しています。
太陽光温水器を利用しているが、とても良い。熱として利用すれば効率が良い。すべて電気に変えるのは無駄が多いのでは？
森林の保護が大切倒木を綺麗にして、資源として活用していくのが先決だと思う。寒冷地では電気自動車は難しいと思う。

原村全体は日照時間が長い村と講演で聴いた事があります。各家の使用電力が個人で少しでも補う事ができれば良いです。
高齢で難しい事は解らないが美しい原村、緑の原村、景観を大切に守って欲しい。その上で一步前進、期待しています。
原村は自然の豊かさがの観光業の要だと思うので、景観を損ねることのないエネルギー政策を行ってほしいと思います。
村内の気候変動やその影響を具体的に伝えていってはどうか。このままの場合の未来の見通しも提示してほしいと思う。
大規模な太陽光・風力発電は自然環境を破壊する事は知られていないので自然環境を壊さないようにすることが必要です。
原山の方は夏涼しくクーラーなしなのに、別荘地の人は付けたがる。一人が設置すると他もするので考えてほしい。
農業・観光の村だと思い増す。太陽光による景観の悪化は防ぎたい。休耕地の安易な太陽光化も規制してほしい。
フィルムタイプは処分時の有害物質を含まないとの事、農業用のハウスフィルムにも使えるので注目しています。
ありのまま、星と空気と水が綺麗な原村が心から好きです。次世代の子どもに美しい村を残す為協力をしたい。
原村内で（温暖化・エネルギー対策を取り組んで発電消費し地域で自立的にまわるよう大改革にしてほしい。
個人・市町村・県・国・一人一人の小さな意見が国を動かし、世界を動かしそれが世界中の力となりうる。
しっかりしたことがわからないので、広報はらなどを読んで、原村の取り組みを知ろうと思いました。
再生可能エネルギー利用の原村電力の起業！夢があります。そのための相応の寄付、出資は厭わない。
森林を残す。ソーラーパネルの設置は住宅のみにすることソーラーパネルファームを作らないこと。
太陽光発電が主流ですが後処理問題が山積みであり有害物質が含まれています。十分考えてほしい。
温暖化対策・免許返納後の高齢者の足問題・乗合バス・オンデマンド等細やかな充実を望みます。
太陽光発電や水資源に対し民間業者・中国・フランスの外国が手を出さないよう対策してほしい。
温暖化対策のための住民ひとりひとりができることの講座。対策をして少しでも希望を持ちたい。
現状を考えれば「太陽光発電」が最も取組安い施策と思います。村全体での動きを期待します。
導入可能な補助制度。蓄電池に数百万かかるのに20～30万程度では導入する気になれない。
原村ならではの景観や生活を保つたうえでの長期的な視点の対策・政策をお願いいたします。
名前の通り広大な原っぱである。村はいつも風が吹いている。風力発電が合っていると思う。
常に景観の保全を意識すべきである。住宅地での勝手なソーラーパネルの設置は問題である。
自然豊かで美しい環境を守り、エコツーリズムを積極的に取り組入れ発信してください。
身近なことで、実行性があること、無関心な人への啓蒙に繋がることから始めてほしい。
人口増加は転入によるもの。既存集落の人口は減少気味。田舎暮らしは森林伐採が進む。
各家庭に生ごみの処理機やコンポストを導入する。村からの補助があるとなお良い。
太陽光パネルは景観が悪くなる。物事の本質を見て何が正しいかを考慮願いたい。
年に数回のお祭り行事の際に排出されるゴミをなるべくリサイクルに廻すなど。
ゴミの分別をもっと厳しくして再生可能な資源は別に回収した方が良いと思う。
温暖化の為に生活に影響ないように変わる事があれば有線にて連絡してほしい。
温暖化対策よりも防災対策を切り口に政策を考えるのが現実的だと思います。
世界全体の事なので、地域の特性を考慮して他地域の成功事例を参考にする。
集中豪雨による耕作地よりの土壌流失対策は、早急に対応する必要がある。
安易な温暖化対策ではなく、抜本的な対策に力を入れて活動してください。
屋根置き太陽光発電設備の義務化はしないで欲しい。（東京都の様に）
美しい村づくりをするには、森林の手入れは欠かせないと思います。
自然観光を守るための間伐と間伐材の利用促進を進めていただきたい。
公共施設・住宅への太陽光発電の推進。林業対策・荒地・林の手入れ。

設備資金の長期貸し出し・長期返済。太陽光発電と蓄電池等の設備費。
生活習慣を、見直せるような意識を、みんなが持てるようにしたい。
公共施設の屋根の上の太陽光発電の積極的な取り組み。蓄電池の設置
牛山村長に期待してます小中学生の送り迎えは親の負担が大きい。
野立て太陽光発電は自然を壊す。山の木を切るのでエコでもない。
一人の問題でなく全体問題として取り組まないと解決は難しい。
屋根置き型太陽光発電設備の推進。リサイクル推進。森を守る。
積極的にリードして進めていただけるよう、期待しています。
豊かな自然を活かした再生可能エネルギーを考えてください。
漠然としたものでなく、振り返りながら実感できる形で。
寒冷地で農業が中心の村なのでエネルギーは考えている。
美しい村が未来につながるような取組に期待しています。
子供の時代から環境問題を国や学校・幼稚園で教育する。
一家の中で一人一人が協力・参加できやすい対策が必要。
原村に合った方向で進めていってくださればと思います。
年数の古い建物に温暖化施策のための補助を希望する。
どこの市町村もやってないことに取り組むことが大切。
観光客を呼ばない。特にゴミ。移住の促進をやめる。
茅野、原、富士見共同で林業の振興を図って下さい。
植林した樹木の伐採・植樹のサイクルを確立させる。
八巻道路より上の森林伐採の影響は計り知れない。
必要性はわかるが資金面がどうにもならない。
森林の伐採など行い木材を利用してほしい。
小水力発電と水素発電に取り組んで欲しい。
意識改革も重要だが行政リードが不可欠。
乱開発にならない対応を進めてほしい。
皆に呼びかけること。皆の意識が低い。
村の単位で出来ることをいきましょう。
村の制度・活動など広く伝えてほしい。
広報はら等でもっと取組んでほしい。
人間が縄文時代の生活を見習うべき。
今思い切った対策が必要だと思う。
世界をリードする蓄電池の開発。
風力発電の活用がなく寂しい。
水の確保と保全に注力したい。
環境保全が第一と考えます。
ゆっくりやってほしいです。
もっと村民に広げて下さい。
EV 充電施設の再開・増設。

温泉でエネルギーを作る。
太陽光パネルは反対です。
なにも期待が出来ない。
ゼロカーボン宣言を。
頑張ってください。
太陽光発電の促進。
毎日暑くて大変。
山林の手入れ。
温泉熱の利用。
何もするな。

【削除記載】※空欄回答と見なす
問い 24 に記入済み
上記に記載。
特に無し
特にない。
特に無し
特になし
ない
-

以上